

## 物流連から「物流環境特別賞」を受賞

センコー株式会社（社長：福田 泰久、以下「センコー」）と株式会社ランテック（社長：山中 一裕、以下「ランテック」）が、一般社団法人 日本物流団体連合会（会長：田村 修二、以下「物流連」）から第20回物流環境大賞の物流環境特別賞をそれぞれ受賞しました。

物流環境大賞は、2000年6月に創設され、優れた環境保全活動や環境啓蒙活動、あるいは先駆的な技術開発などで、物流業界の発展に貢献された企業などを表彰する制度です。

センコーでは、旭化成ホームズ株式会社様（社長：川畑 文俊）と共同で取り組んだ「住宅部材の輸送車両大型化による輸送効率化の取り組み」が受賞しました。これは、兵庫県と愛知県間の内装材輸送について、輸送車両を大型トラックからトレーラーへ転換し、トラック台数を削減することで、輸送効率を向上させ、ドライバーの省人化や環境負荷を低減したことが評価されたものです。

一方、ランテックでは、「冷凍・冷蔵食品の小口混載便の車両大型化によるドライバー不足と環境負荷低減への対応」が受賞しました。これは、九州と関西、中部、関東間の冷凍・冷蔵食品輸送について、輸送車両を大型トラックからセミトレーラーへ転換し、トラック台数を削減することで、ドライバーの省人化および環境負荷の低減を実現させたことが評価されたものです。また、ドライバーが日帰りできるよう各輸送ルートの中継地点では、ドライバーの交代も行うなど、働き方改革にも取り組んでいます。

※2019年6月25日に行われた授賞式。



※ 写真右から  
旭化成ホームズ(株) 今井敏之物流部長  
日本物流団体連合会の田村修二会長  
センコー(株) 嘉永良樹副社長



※ 写真右から  
日本物流団体連合会の田村修二会長  
(株)ランテック 山中一裕社長